

2024 年度（令和 6 年度）学校推薦型選抜（普通科等）問題

小 論 文

国際商経学部（経済学コース・経営学コース）

注意事項

1. 試験監督者の指示があるまで、この問題冊子は開かないでください。
2. この問題冊子は表紙のほかに 2 ページあります。
3. 問題は「問題 1」と「問題 2」の 2 題あります。
4. 解答用紙は 4 枚あります。
5. 各解答用紙には氏名および受験番号の記入欄があります。試験監督者の指示に従い、すべての記入欄（氏名、受験番号いずれも 4 箇所ずつ）に記入してください。
6. 解答は解答用紙の所定の箇所に記入してください。
7. 解答用紙は横書きです。
8. 数字は 1 マスに 1 字ずつ記入してください。たとえば、10 は 2 マスを使って記入してください。
9. 解答用紙の裏面には記入しないでください。
10. 下書き用紙は 4 枚あります。
11. 解答時間は 120 分です。
12. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

問題 1. 以下の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

物価高の中、人々が安心して暮らせる水準に賃金を引き上げることが求められている。今年度の最低賃金の目安を決める議論が厚生労働省の審議会で始まった。最低限度の生活を支える役割がある。

最低賃金の 1.1 倍未満で働く人は近年増加傾向にあり、2021 年時点で 1 割強を占める。新型コロナウイルスの流行が本格化した 20 年度を除き、16 年度から毎年 3%以上アップしている。昨年度は全国加重平均で時給 961 円だった。

全国の消費者物価指数は今年 5 月まで 21 カ月連続で前年同月を上回る。岸田文雄首相は 1000 円達成の目標を掲げるが、物価高を勘案すれば不十分だろう。

正規雇用の場合、労使が直接、賃金を交渉する仕組みとして春闘がある。今春は 30 年ぶりの高水準となった。

だが、中小企業で働く人や、全労働者の 4 割を占める非正規雇用は春闘の恩恵を受けられない場合が多い。これ以上、格差が広がらないよう最低賃金を引き上げていかなければならない。

中小・零細企業には、経営を圧迫しかねないとして、大幅な引き上げに抵抗感を示すところもある。対応を促すための環境整備が必要だ。

下請けの中小企業が、人件費の上昇分を適切に納入価格に転嫁できるようにすることが不可欠だ。大手企業は取引価格の適正化に努めるべきだ。

地域間格差の解消も急がれる。22 年度には、沖縄は東京より 200 円以上低かった。都市部と地方の差は縮まっていない。

最低賃金の高い①都市部へ地方から労働者が流出する一因となっており、地方議会からは是正を求める声が上がっている。

日本の最低賃金は、国際的にも低い。時給 1000 円では、年間フルタイムで働いても年収は 200 万円にとどまる。1 人暮らしの労働者が安定した生活を送るには、1500 円程度が必要とも言われており、底上げが欠かせない。

出典：毎日新聞 社説「物価高騰下の最低賃金 安心して暮らせる水準に」2023 年 7 月 3 日朝刊（一部修正）

問 1 本文中において、著者は賃金格差が広がる要因をどのように考えているか答えなさい。

問 2 下線①について、労働者が都市部へ地方から流出する原因のうち、最低賃金以外の要因を 2 つあげ、それぞれについてそう考えた根拠を含め具体的に説明しなさい。

問 3 最低賃金の引き上げによって人々の暮らしが豊かになるかどうかについて、その理由も含めあなたの考えを 300 字程度で述べなさい。

問題2 次の英文を読んで、後の問いに日本語で解答しなさい。

Homework can be defined as “tasks assigned to students by school teachers to be carried out during non-school hours”. It can be distinguished from other educational activities with the help of its characteristics: (i) it is performed in the absence of the teacher, (ii) it is a purely academic activities, and (iii) its contents and the parameters of the educational activities are determined by teachers. Given these properties, homework requires extra time, energy, and effort by teachers, students, and parents. Whether the students receive a worthwhile return for these investments is a crucial issue.

Conflicts among educational stakeholders and researchers about the outcomes of students' homework have been going on for a long time. On the one hand, engaging in educational activities outside of school time limits the time available to students for leisure activities. For students, it results in boredom, fatigue, negative feelings such as tension, anxiety, and negative attitude towards school. On the other hand, the learning process is assumed to continue as long as they interact with teaching materials. As their interaction with homework increases, their understanding, thinking skills, and retention of knowledge will improve. Additionally, by doing homework, students can gain self-direction, self-discipline, time management skills, problem-solving skills, and intellectual curiosity.

Concerning its academic outcomes of homework, it has long been unclear whether more time spent on homework equates to increased achievement for students. There is, therefore, a continuing interest in homework research. Individual studies related to homework-achievement research have provided valuable contributions despite their contradictory results. One possible explanation of these contradictory results could be variations in the type of homework studied, its frequency, and amount of effort spent on it. Variations in achievement indicators used, such as standardized and non-standardized test scores, could affect the results. In addition, national characteristics that influence the view of homework and its practice could cause differences in results, as could social and economic changes that affect educational needs and activities.

(出典) Ozyildirim, G., “Time Spent on Homework and Academic Achievement: A Meta-analysis Study Related to Results of TIMSS” *Psicología Educativa*, Vol.28, No.1, January 2022, pp.13-21. (一部抜粋・省略・変更)

(注) stakeholders 利害関係者、self-direction 主体性、self-discipline 自己修養

問1. 筆者は、宿題の効果およびそれに関する研究について、どのようなことを述べていますか。300字程度で要約しなさい。

問2. あなたは、宿題を課すことの是非について、どのように考えますか。400字程度で述べなさい。